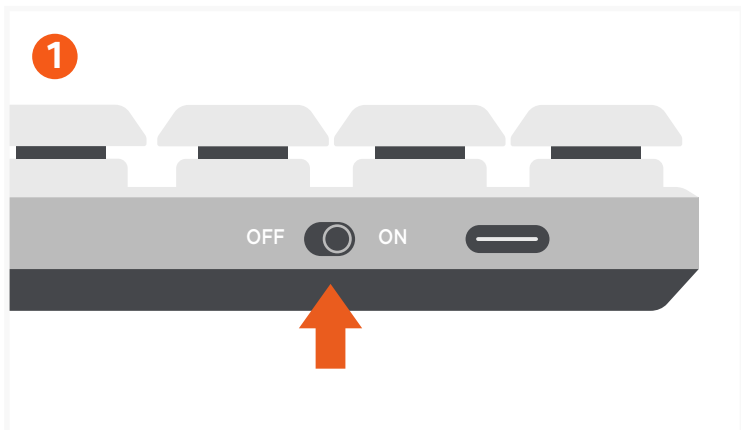
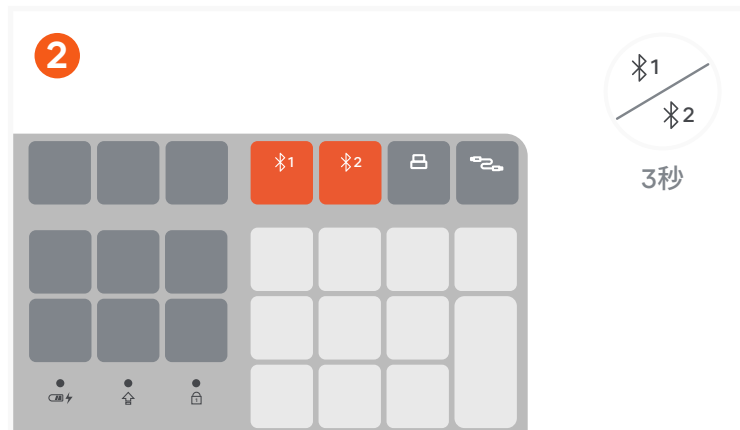


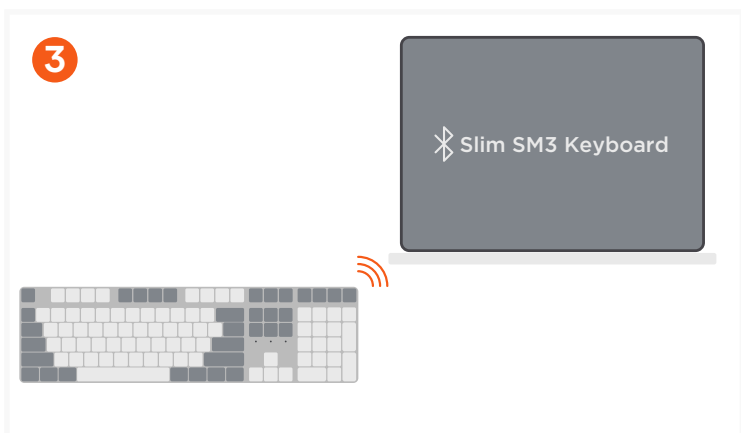
SM3 スリム メカニカル バックライト付き BLUETOOTH キーボード



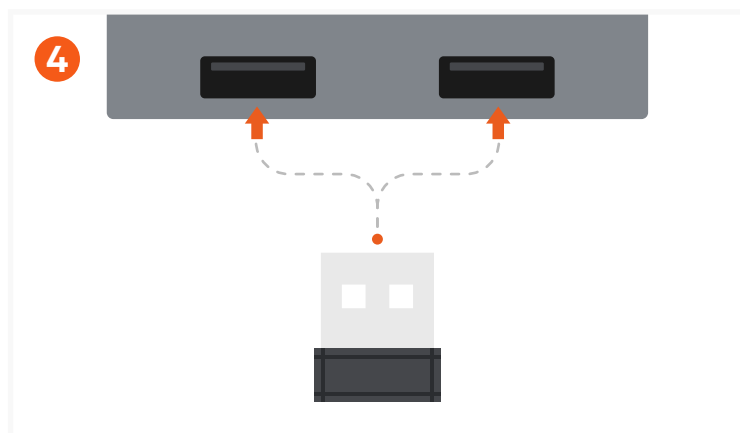
キーボード上部のスイッチを「オン」に入れて、キーボードをオンにします。



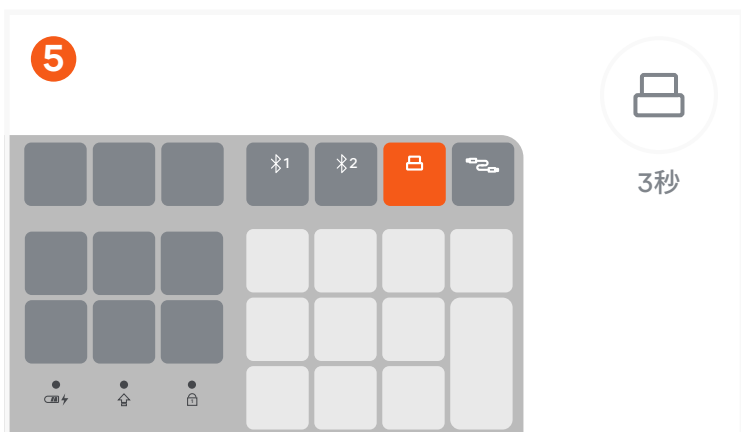
Bluetoothペアリングキーの1つを、LEDが点滅し始めるまで約3秒間押し続けます。



ホストデバイスのBluetooth設定で「Slim SM3 Keyboard」または「Bluetoothデバイス」を選択し、ペアリングを完了します。最大2台のデバイスをBluetoothで接続するには、同じ手順を繰り返します。



付属の2.4GHz USB-Aワイヤレスレシーバーを、コンピュータ、アダプター、ハブ、またはドックの利用可能なUSB-Aポートに接続します。



USB-Aレシーバー経由でキーボードをホストデバイスに接続するには、USBレシーバーキーを約3秒間押し続けます。



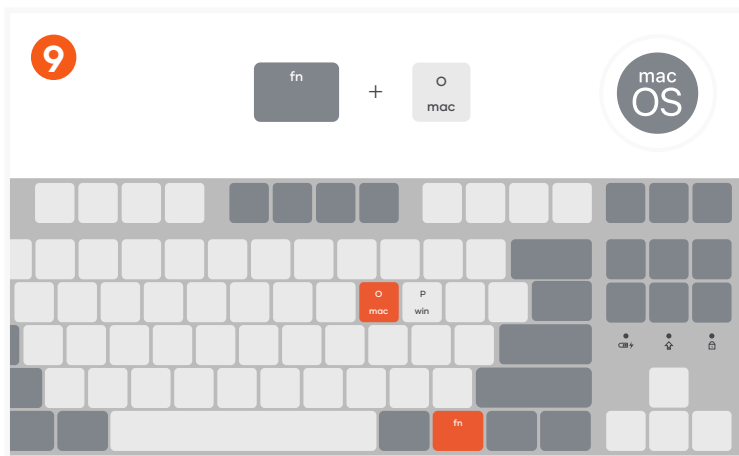
キーボードを有線モードで使用するには、付属のケーブルを接続し、有線モードキーを押し続けて有線モードに切り替えます。有線モードでは、キーボードは充電され、電源がオンのままになります。



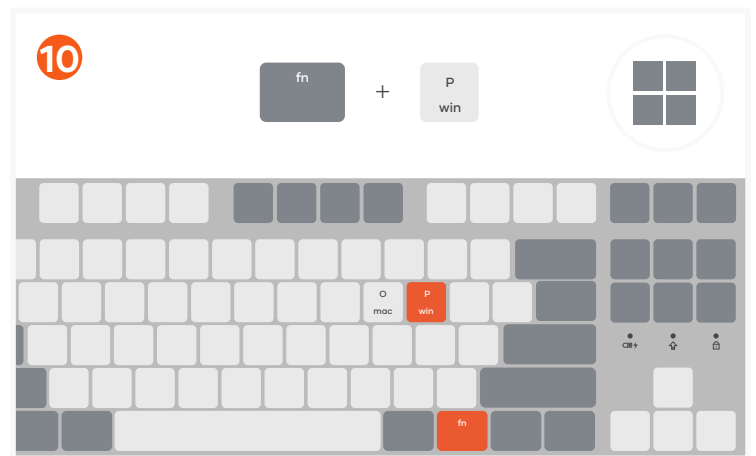
充電するには、付属のUSB-C電源ケーブルをキーボードのUSB-Cポートに接続します。充電LEDランプが点灯します。LEDが消灯するまで、または2～3時間充電します。



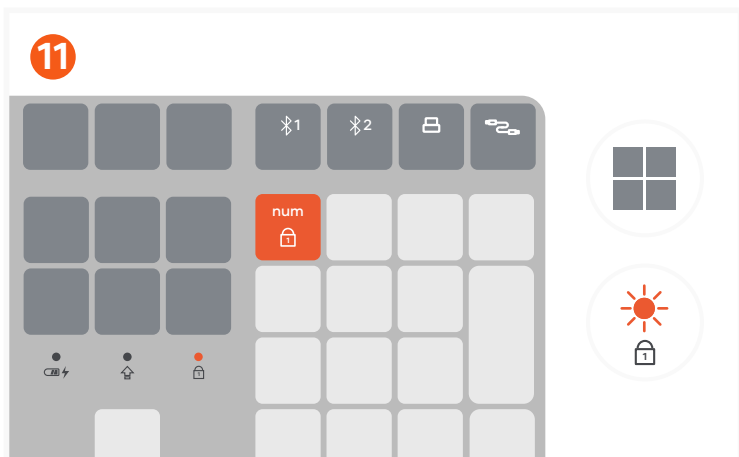
「FN + Esc」を押して、ファンクションキーのロックを有効にし、メディアキーとファンクションキー（F1-F12）を切り替えます。ファンクションロックが有効な場合、Escキーは点滅し続けます。



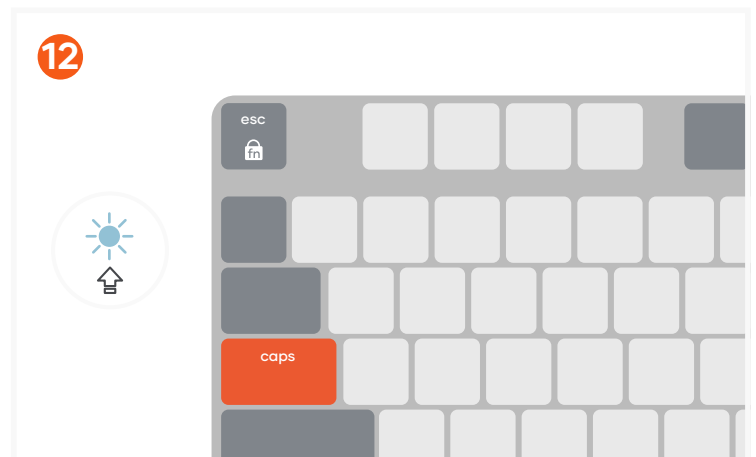
「FN + O」を押して、キーボードをmacOS機能に切り替えます。



「FN + P」を押して、キーボードをWindows機能に切り替えます。



Num LockはWindowsモードでWindowsデバイスに接続されている場合のみ有効です。Num Lockが有効になると、LEDが点灯します。

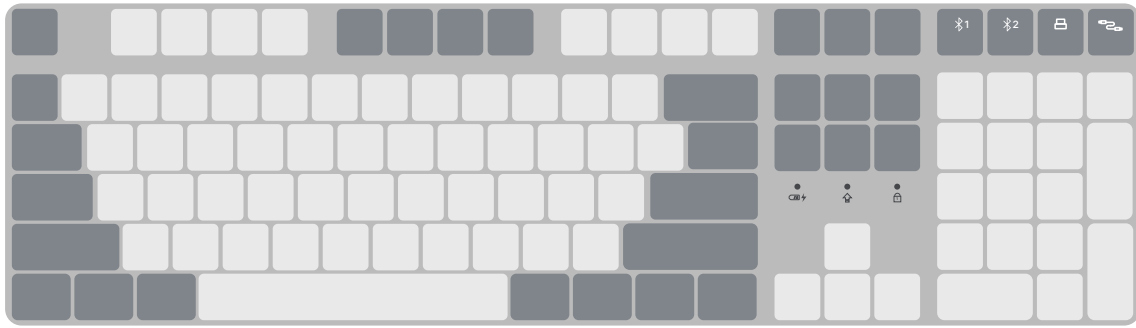


Caps Lockが有効になると、青色のLEDが点灯します。

13



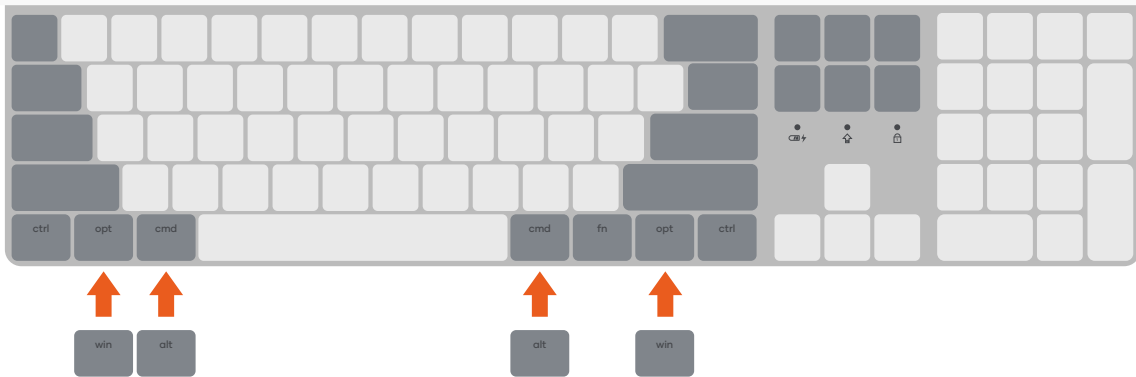
1分



30分

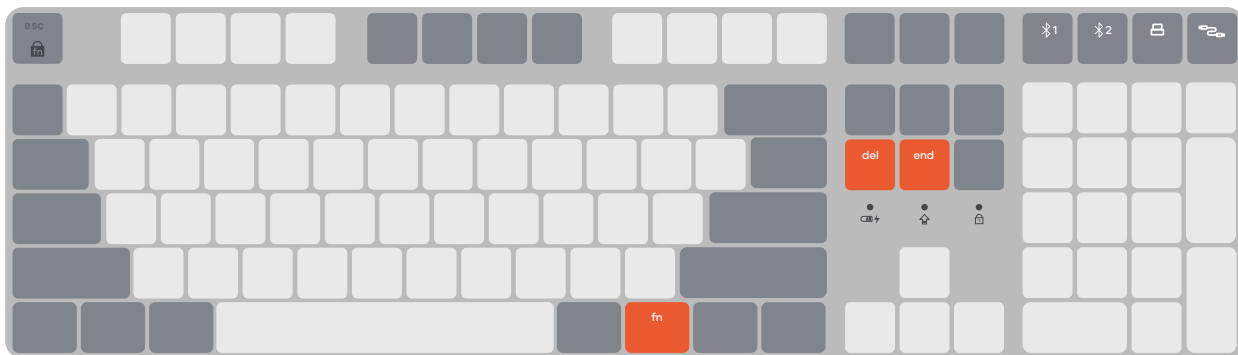
ワイヤレス接続時、1分間操作がないとバックライトが消灯します。30分後、バッテリー寿命を延ばすためにキーボードがスリープモードに入ります。任意のキーを押すと再び起動し、数秒で自動的に再接続します。

14



Windowsで使用する場合、両方のOPTキーとCMDキーを付属のWinおよびAltキーと交換できます。macOSのキートップをまっすぐ持ち上げ、Windowsのキートップを押し込んで取り付けます。スイッチはホットスワップ非対応です。

15



リセット

すべてのデバイス接続をリセットするには、「FN + Del + End」を押します。